

企業関係者と弁理士の知財研究会

第5回（2019年度－1）・実施報告書

令和元年5月24日

保科敏夫・鈴木一徳

令和元年5月23日（木）に行われた、企業関係者と弁理士の知財研究会・第5回について、実施報告をいたします。

実施したクラス

当初の予定どおり、午後3時半～5時のクラスと午後5時半～7時のクラスの2クラスを実施した。内容は同じである。

参加人数

司会・進行の保科及び鈴木を除き、3時半クラス8名（満席）、5時半クラス7名。

参加者の内訳

① 3時半クラス

企業関係者6名（企業内弁理士1名、弁理士以外5名）、特許事務所2名
神奈川委員会委員2名、委員以外6名

② 5時半クラス

企業関係者6名（企業内弁理士2名、弁理士以外4名、）、特許事務所1名
神奈川委員会委員1名、委員以外6名

テーマ

サポート要件

内容

ここ2～3年に発表されたサポート要件についての論文をベースにして、本や論文で明確に書かれていない点も含め、ディスカッションを行った。

今後の予定

第6回（2019年度－2）令和元年7月25日（木）テーマは実施可能要件

第7回（2019年度－3）令和元年9月26日（木）テーマは明確性要件

第8回（2019年度－4）令和元年11月28日（木）テーマはパラメータ発明・数値限定発明

以上